

# 化学と教育

第64巻 第6号 2016年 目次

## ◆ Color Gallery

- シリーズ 茶碗の最高峰「曜変天目」 出川 哲朗…………… 口絵 19
- レーダー 発光性メカノクロミズム 一分子の並び方が色の決め手 関 朋宏…………… 口絵 20
- レーダー 宇宙の塵の化学：原子から分子・星・惑星系へ  
羽馬 哲也, 香内 晃, 渡部 直樹…………… 口絵 21
- 実験の広場 芳香族アミンによる染色 ーアニリンブラックとヘアカラー 桂田 和子…………… 口絵 22

## ◆ 化学教育 徒然草

- 生長と成長 塩野 毅…………… 265

## ◆ ヘッドライン：化学教育のバリアフリー化

- 障害のある学生の支援について思うこと 山内 繁…………… 268
- 視覚障害者による化学構造式認識法の検討 上條 治夫…………… 272
- マイノリティが研究に参加する意味 熊谷晋一郎…………… 276

## ◆ レーダー

- 発光性メカノクロミズム一分子の並び方が色の決め手 関 朋宏…………… 280
- 宇宙の塵の化学：原子から分子・星・惑星系へ 羽馬 哲也, 香内 晃, 渡部 直樹…………… 282

## ◆ 実験の広場

- ビギナーのための実験マニュアル
- 芳香族アミンによる染色 ーアニリンブラックとヘアカラー 桂田 和子…………… 284
- 化学クラブただいま実験中！
- 岐阜県立岐阜高等学校 自然科学部化学班 園部 利彦…………… 286

## ◆ 講座：ご当地の化学

- 和歌山県/近畿支部 有用成分に基づく梅加工品づくり 大江 孝明…………… 288
- 群馬県/関東支部 こんにゃくとグルコマンナンの化学 宮越 俊一…………… 292

## ◆ シリーズ：教科書から一歩進んだ身近な製品の化学 一匠の化学一

- 茶碗の最高峰「曜変天目」 出川 哲朗…………… 296

## ヘッドラインテーマ：化学教育のバリアフリー化

化学教育では、実験も含めて五感を広く利用することが求められる。例えば簡単な反応であっても、分子構造やその変化を視覚的に認識できないとしたら、その理解は相当困難であることは想像に難くない。一方、我が国の教育現場での disability への対応や、これに対する理解は未だ十分とはいえない。以上の観点から、自ら障害をお持ちでありながら化学教育に尽力してこられた方を含め、種々の支援システムの開発ならびに現場での教育に携わってこられた先生方にそれぞれの立場からご執筆いただき、諸外国との比較、現状と今後等について取り上げる。

### ◆ 委員長発 SOMETHING NEW

日本化学会第 96 春季年会 実験教室「目指せ未来の科学者」

「なぜナニ化学クイズショー」 住田 康隆..... 298

### ◆ 実践報告

学生実験としての放射線測定教材およびその単色光吸収との類似性学習プログラム

岩井 秀和, 山田 洋一..... 300

## 会告

### △ 日本化学会から

10月23日は化学の日「2016年版缶バッジ」デザインの募集..... 287

平成28年度各賞候補者の募集..... 304

化学を志す中高生の皆さん。ようこそ、化学会へ..... 310

113番元素の名称 ニホニウムに決定 元素記号はNh..... 311

■ 行事一覧..... 306

■ 編集後記..... 312

### 表紙の言葉 中部大学 春日井キャンパス

1938年に設置認可された名古屋第一工学校をその起源とする中部大学は、1964年に名古屋市の隣、春日井市の緑豊かな丘陵地帯に中部工業大学として開学した。2016年現在、7学部26学科が一つの広大なキャンパスに集まった総合大学となっている。芝生の中に見えるドーム型の建造物（ロタンダ）は、学術交流協定を結んでいるオハイオ大学のランドマークとして知られるキューポラのレプリカである。同大学から中部大学開学30周年を記念して寄贈されたこのロタンダは、両大学の友好のシンボルであり、季節によってさまざまな表情を見せてくれる。

## 次号予告 64巻7号 第23回化学教育フォーラム「化学教育におけるアクティブ・ラーニング」

ヘッドライン	化学教育におけるアクティブ・ラーニング.....	荘司 隆一
	理科（化学）教育におけるアクティブ・ラーニングの視点.....	野内 頼一
	小中高の教科書からひろがるアクティブ・ラーニング.....	八木 圭一
	生徒主導型授業 Peer Instructing Education の実践と生徒の変化.....	柳澤 秀樹
	大学教師と学生を繋ぎ、結ぶアクティブ・ラーニング—大学での実践事例から.....	杉森 公一